

平成30年度ひろしまの森づくり事業

1 ねらい

県土の保全や水源かん養などの森林の有する公益的機能を持続的に発揮させるため、「ひろしまの森づくり県民税」を財源に、県民共有の財産である森林を県民全体で守り育てる事業を推進する。

2 事業内容及び予算額

(単位：千円)






区 分	事 業 内 容	事業主体	予算額
補助金事業	人工林対策	市町等	475,560
	・放置された人工林のうち、県民生活への影響が大きいと想定される森林の間伐・作業道整備 等	民間企業等	
	・木造建築物における県産材の利用拡大	市町	
交付金事業	森林病虫害被害対策	市町	310,000
	・松くい虫等の森林病虫害被害に対する防除対策		
	・里山林や都市近郊林等について、景観保全、防災・減災、鳥獣害対策等を目的とした森林整備 ・森林の機能や林業について学ぶ森林・林業体験活動や木育活動 ・森林を活用しながら自ら森林整備を行う小規模林業経営者、地域住民、森林保全活動団体等の育成 等	市町等	
県実施事業	特 認 事 業		110,000
	・住民団体等による自主的・継続的な森林保全活動 ・土砂災害の恐れがある区域の森林整備や歩道整備 ・市町域を超えた広域的な森林・林業体験活動 等		
	県民理解の促進	県	
合 計			23,779
			919,339

※ 予算額合計は基金積立を除く実質事業費

3 成果目標

手入れ不足の人工林の間伐面積 (H23～累計)	: H28	6,475ha	→ H30	8,100ha
地域資源保全活用事業の実施箇所数 (H24～累計)	: H28	27 箇所	→ H30	40 箇所
森林ボランティア活動の延べ人数	: H28	72,145 人	→ H30	76,000 人
県産材 (スギ・ヒノキ) 生産量	: H28	32.0 万 m ³ /年	→ H30	35.8 万 m ³ /年
木材安定供給協定による取引量	: H28	10.1 万 m ³ /年	→ H30	14 万 m ³ /年

4 取組状況

実施事例（H28～H29）					
補助金事業	◆手入れ不足の人工林の間伐 （H28 庄原市）		補助金事業	◆住宅メーカー等が行う県産材利用の取組を支援 （H29 福山市）	
交付金事業	◆手入れが不十分な里山林の整備 （放置森林整備） （H28 北広島町）		交付金事業	◆ボランティア団体による森林整備活動 （地域資源の保全） （H29 府中町）	
交付金事業	◆森林・林業体験活動 （住民団体による竹林の整備） （H28 廿日市市）		県実施事業	◆ポスター・WEB広告など多様な媒体による森づくり事業の広報 （H29 全市町）	